

2021年12月

おしごとレポート 神主



調査
完了



ターゲットは…



神主さん



押森 慎 さん (38歳)

探偵X王

- ・ 山家神社第54代宮司
- ・ 平成26年に就任



宮司？

会社で言う
社長さん！



潜入した仕事場

山家神社

上田市真田町長にある神社で、神川沿岸の水の神様を信仰。境内内で、戦国武将真田三代を祀っているよ。

押森宮司の1日のスケジュール

7:00

出勤

8:00

神社から飛び出して出張して、地鎮祭や祭事をすることも多いんだけど、結果は自分で作る事もあって苦手だ〜と笑いながら話していたよ。

朝の清掃

9:00

出張祭事の準備

移動

10:00

祭事の準備

出張祭事（地鎮祭）

11:00

移動

出張祭事

12:00

移動

祭事の片付け

13:00

休憩

お墓の打ち合わせ

14:00

社務所で宮司対応

15:00

宮司対応では、ご朱印を書いたりお守りを頒布したり、一人で神社をまわすのって大変だなあと感じました。

16:00

御祈祷

17:00

次日の準備（竹取り）

18:00

神様にごあいさこ



世りがいを感じるのとは？


笑顔や安らぎを作るのが神社という場所。

笑顔になってくれた人の姿を見ることが一番の世りがいに繋がっているよ。
お宮自体に人がたくさん来てくれることがとても嬉しいな。



大変なことは？

宮司に代わりがないから、
毎日神社のことで、いっぱいいっぱいなんだ。
家族との時間、プライベートの時間、睡眠時間などを削るしかない。
くらいのは仕事というよりそういう部分かな。



息をすゝ ようなもつ

押森さんにとって「仕事」とは？



仕事という意識はないんだ。

父親の姿を見る中で

当たり前が仕事になったというか。

息吸って吐く中の一瞬に

神主という仕事があるよ。

押森さんにとって「仕事」とは？

調査を終えて…



とても忙しくて、めまぐるしい日だったね。
平成26年に宮司になってから、
昔の祭りを復活させるなど新しいチャレンジを
押森さんは続けているんだよ。
これからも色々な取り組みを応援していきたいね。

私が印象に残ったのは、押森さんの笑顔かな。
分刻みのスケジュールなのに笑顔が絶えず
押森さんの優しい人柄があるからこそ、
社に人が集まってくるんだと思うよ。



押森さんありがとうございました！